

令和 5 年度 事業報告

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

I 事業及び収入・支出の概要

1. 事業活動の概要

令和 5 年度の事業活動の概要は、以下の通りである。

<調査・研究事業>

農業と光科学技術に関係する研究者の交流の機会として、令和 5 年度農業・工業原材料生産と光技術研究会を開催した。また、広範囲の産業・科学の領域に関係するレーザー科学技術の動向と将来展望について、光産業創成大学院大学に調査研究を委託した。

<顕彰・助成事業>

光科学および光科学技術分野における秀でた研究者 1 名に、晝馬輝夫光科学賞を授与して顕彰した。また、光科学技術に関する研究への助成としては、第 1 課題「光科学の未知領域の研究—とくに光の本質について—」および第 2 課題「光科学技術による生命科学分野の先端研究」について広く公募し、令和 5 年度の新規助成として第 1 課題 11 件、第 2 課題 15 件、令和 4 年度採択研究への継続助成として 23 件に対して研究資金の助成を行った。

<普及啓発事業>

光科学技術の一般市民への普及啓発を目的として毎年開催している浜松コンファレンスの第 40 回を、アクトシティ浜松・中ホールで開催し、講演動画を財団 web サイトにて公開した。また、研究助成成果報告書集の作成・配布、展示会での事業活動の紹介を行った。

<奨学金事業>

将来の光科学技術の発展を担う人材育成に貢献することを目的として、光科学技術関連分野の大学院博士後期課程学生 6 名に奨学金を給付した。また、令和 7 年度に採用する奨学生の募集・選考を行った。

2. 事業活動における収入・支出の概要

経常収益としては、浜松ホトニクス株式会社からの寄付金 100,000 千円（令和 4 年度は 120,000 千円）、基本財産・特定資産の運用益 55,204 千円に事業収益、雑収益を合わせ、155,266 千円である。前年度に比し 17,622 千円減少した。

経常費用については、事業費が 125,483 千円であり前年度に比し 50,904 千円の減少となった。これは、令和 5 年度に国際会議の開催がなかったため、招待講演者の旅費や会場の使用に伴う費用に充てる旅費交通費と研究費が大きく減少したことによる。管理費

は 19,591 千円と前年度に比し 53 千円の微減となり、経常費用計は 145,075 千円である。
 以上の結果、当期経常増減額は 10,192 千円の増加となる。

II 年度末正味財産の状況

流動資産	60,654,790 円
固定資産	4,234,371,051 円
流動負債	7,122,149 円
固定負債	3,600,000 円
<u>正味財産</u>	<u>4,284,303,692 円</u>

III 事業活動の内容

1. 調査・研究事業（公益目的事業 1）

（1）研究会の開催

令和 5 年度農業・工業原材料生産と光技術研究会（第 24 回）	
テーマ	カーボンニュートラルに向けたスマートフードチェーンへの光技術応用
開催日	令和 5 年 10 月 31 日（火）
開催場所	ホテルクラウンパレス浜松
参加人数	103 名（口頭講演者 6 名、ポスター発表者 21 名）

〈資料 1：令和 5 年度農業・工業原材料生産と光技術研究会報告〉

（2）委託調査研究

テーマ	レーザー科学技術の将来に関する調査研究
委託内容	表面処理技術調査の 2 年目として、質量の減少（物質除去）を伴うプロセスに関する調査を委託した。
委託先	光産業創成大学院大学

〈資料 2：レーザー科学技術の将来に関する調査研究〉

2. 顕彰・助成事業（公益目的事業2）

（1）晝馬輝夫 光科学賞

対象者	日本の光科学の基礎研究や光科学技術の発展に貢献する研究において、独自に独創的な研究業績を挙げた研究者個人で、応募締切時点で45歳未満の者。
応募件数	7件（新規4件 繰越3件）
授賞内容	賞状楯、賞牌、副賞 500万円
受賞者	小澤 知己 東北大学材料科学高等研究所 准教授 理化学研究所 客員研究員
研究業績	トポロジカル・フォトンクスにおける人工次元等の理論的提唱とその実証

〈資料3：令和5年度 晝馬輝夫 光科学賞・研究助成 一覧表〉

（2）研究助成

募集課題	第1課題 光科学の未知領域の研究—とくに光の本質について— 第2課題 光科学技術による生命科学分野の先端研究
応募件数	第1課題 39件 第2課題 58件
当年度採択件数と助成総額	第1課題 11件 第2課題 15件 総額 33,100千円
前年度採択への継続助成	第1課題 11件 第2課題 12件 総額 16,400千円

〈資料3：令和5年度 晝馬輝夫 光科学賞・研究助成 一覧表〉

（3）募集案内

光科学技術に関係する国公立大学の学部・研究科、および研究機関等 341 施設に対し募集要項・ポスターを直接送付し、また、11学会の学会誌・ホームページに公告を掲載し広く募集を行った。

（4）入選者の決定

推薦書・申請書に基づく各審査委員による評価の後、審査委員会及び理事会における審議を経て授賞・助成対象者を決定した。

3. 普及啓発事業（公益目的事業3）

（1）浜松コンファレンスの開催

第40回浜松コンファレンス 「新しい文化論」	
内容	光科学技術に関する普及啓発活動の一環として、文化の日に開催した。 光に関する最先端科学の講演と芸術（音楽演奏）鑑賞を通して、新しい文化について一般市民の参加者と考えることを目的としている。 挨拶：晝馬 明 公益財団法人 光科学技術研究振興財団理事長 音楽：チェロ×アコーディオン デュオコンサート 横坂 源 （チェロ） 大田 智美（アコーディオン） 講演：『量子もつれ』が拓く、新しい光センシングの世界 竹内 繁樹 京都大学 大学院工学研究科 教授
開催日	令和5年11月3日（金）
開催場所	浜松市／アクトシティ浜松・中ホール
参加人数	約500名

（2）研究助成成果報告書集の作成

研究助成事業の成果公開の一環として、令和2年度の研究助成に採択した研究の研究成果報告書集を作成し、関係者へ配布した。

（3）展示会への出展

令和5年5月31日から6月2日に開催された interOpto 2023（主催：一般財団法人光産業技術振興協会）に出展し、研究助成成果報告書集の展示等により事業内容の紹介を行った。

4. 奨学金事業（公益目的事業4）

（1）事業の状況

採用累計：8名（令和3年度～令和5年度）

令和5年度の給付人数：令和3年度採用奨学生 2名

令和4年度採用奨学生 1名

令和5年度採用奨学生 3名

博士学位取得者累計（令和6年3月末時点）：2名（内1名は中途辞退者）

（2）制度の見直し

当財団の奨学金制度は、給付月額を15万円として令和2年度に発足したが、その後の諸状況の変化に鑑み、令和6年度採用奨学生から給付月額を20万円に増額する制度変更を行った。

(3) 令和7年度採用奨学生の募集

募集要項のホームページ掲載、指定大学院14校への直接送付に加えて、国内の奨学金の情報を網羅的に集める奨学金サイト「ガクシー」への掲載も行った。結果として、5大学の学生9名の応募があり、選考委員会での選考・審議と理事会での承認を経て、採用内定3名と補欠2名を決定した。

5. 交流・協力（公益目的事業共通、定款第4条第5号関係）

レーザーによるものづくり中核人材育成講座事業（光産業創成大学院大学）への協力として、事業統括委員会へ参画し、協力金を負担した。

IV 寄附金の受け入れ

運用財産として浜松ホトニクス株式会社から100,000千円の寄附金を受け入れた。

V 届出・申請

年 月 日	内 容	提 出 先
令和5年6月27日	令和4年度事業報告等の提出	内閣府
令和5年6月29日	変更（奨学金事業）の届出	内閣府
令和5年7月24日	変更（理事、評議員）の届出	内閣府
令和5年8月3日	事業共催承諾申込書 （第40回浜松コンファレンス）	浜松市
令和5年8月4日	後援名義使用願い （第40回浜松コンファレンス）	浜松商工会議所 浜松・浜名湖ツーリズム ビューロー
令和6年3月27日	令和6年度事業計画書等の提出	内閣府

VI 理事会・評議員会等会議

理事会・評議員会・審査委員会を次のとおり開催し、それぞれ上程の議案が承認・可決された。

開催日・場所	会 議	議 案
令和5年5月31日 東京都千代田区 Web 会議併用	令和5年度第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成4年度事業報告・決算承認 ・奨学金制度の見直し 他
令和5年6月16日 東京都千代田区 Web 会議併用	令和5年度第1回(定時) 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成4年度事業報告、決算承認 ・評議員、理事の補欠専任 他
令和5年7月3日	令和5年度臨時理事会 (みなし決議)	<ul style="list-style-type: none"> ・常務理事の選定
令和5年12月1日 東京都千代田区 Web 会議併用	令和5年度審査委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回晝馬輝夫光科学賞審査 ・令和5年度研究助成審査 ・令和4年度助成の研究に対する 継続助成審査
令和5年12月1日 東京都千代田区 Web 会議併用	令和5年度第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回晝馬輝夫光科学賞決定 ・令和5年度研究助成決定 ・令和5年度助成の研究者に対する 継続助成決定 他
令和6年3月5日 浜松市中央区 Web 会議併用	令和5年度第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画・予算承認 ・令和7年度採用奨学生内定者決定 他
令和6年3月6日 浜松市中央区 Web 会議併用	令和5年度第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画・予算承認